

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 2型糖尿病患者における血中ビタミンD濃度とその背景

[当院研究責任者] 部署名 内分泌・代謝内科 氏名 吉岡修子

[研究の背景] 2型糖尿病患者は骨粗鬆症が有意に多くみとめられる。血中ビタミンD濃度低値と骨粗鬆症の関連が示唆されている。

[研究の目的] 2018年9月に血中25(OH)Dが骨粗鬆症に対して保険収載となった。2型糖尿病患者における血中25(OH)Dの充足度と骨粗鬆症、その背景について検討する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2018年1月1日より2019年6月21日までに当院糖尿病教育入院した2型糖尿病82名

●研究期間：2019年5月1日から 2020年5月31日

●利用する検体、カルテ情報

年齢、身長、体重、性別、既往歴、生化学検査、血算、処方歴、大血管合併症、細小血管合併症既往歴 骨塩量 筋肉量

●検体や情報の管理

データは当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 内分泌・代謝内科 氏名 吉岡修子

電話 0561-82-5101

FAX 0561-82-9139